小金井市議会議員

村山ひでき

ひとをつなぐ　まちをつくる

小金井市　2023年11月13日

市政レポート

小金井市議会　「みらいのこがねい」会派ニュース

新庁舎・(仮称)新福祉会館建設事業 市民説明会　特集号 vol. 103

○新庁舎等建設事業の市民説明会が6回開催される（10月31日～11月4日）
○現時点での新庁舎等建設事業スケジュール案：着工・竣工・オープンはいつ？
○全国都市問題会議（10月12日～13日）＆昭和病院議会の視察（11月1日～2日）
○小金井イベント情報：名勝小金井桜100周年 講演会＆シンポジウム（12月5日）

新庁舎・（仮称）新福祉会館 建設事業 １０月３１日～１１月４日で合計６回 市民説明会を開催

現時点では①竣工2027年7月(オープン11月)②竣工2028年2月(オープン5月)の2パターン

4年振りの市民まつりは大盛況！名勝小金井桜の会として100周年をPR。このレポート裏面で記念講演会もご案内してます(10月14日)

小金井市は、庁舎等複合施設(新庁舎・(仮称)新福祉会館)建設事業を、現設計の検証結果や市議会での議論を踏まえ、実施設計を約2年ぶりに再開させました。そして、これまでの経緯、現設計内容、検証結果に基づく見直し、再開方針等について広く知っていただくための市民説明会を合計6回にわたり開催しました。

「現設計を進めることを基本として構造(＝建物を支える骨組み)に影響を及ぼさない範囲で、可能な限り早期実施を目指す」という市の再開方針案とともに、早期建設が必要な理由として、**①本庁舎の老朽化・バリアフリー対応、防災の拠点整備等②閉館した旧福祉会館機能の早期回復③事業延伸による機会の損失④近年の建設物価の動向**を列挙、また、現設計を基本に進める理由として、**①建設に向けての各段階で、市議会での意見や決議を踏まえ、市の考え方を示しながら進めてきた②市民参加を行い可能な限り市民の御意見を反映した結果として現設計に至っている③現設計に至るまでに約4億円を支出しており、現設計を大きく変更するといった対応を取る場合、同額程度の追加支出が必要となる可能性がある④現設計を大きく変更する場合、建設まで数年単位での遅れが生じるため 現設計を基本に進めることが妥当** としており、これ以上の延伸は許されないと主張している村山ひできも賛同できる説明内容だったと受け止めています。

新庁舎・(仮称)新福祉会館建設事業のスケジュール案

現時点での想定は下記のとおりだが、精査した後、再開方針策定時に新たなスケジュール案を公表予定

パターン1

再開後、**設計期間9か月**(検証結果に基づく設計見直し関連(同時竣工、広場)の検討を除いた場合)

＋庁舎・(仮称)新福祉会館の工期29か月の場合

着 工:2025年3月　　竣 工:2027年7月　　オープン:2027年11月

パターン2

再開後、**設計期間14か月**(検証結果に基づく設計見直し関連(同時竣工、広場)の検討も含めた場合)

＋庁舎・(仮称)新福祉会館の工期29か月の場合

着 工:2025年10月　　竣 工:2028年2月　　オープン:2028年5月

全国都市問題会議＆昭和病院企業団議会の行政視察ご報告

10 月 12 日から 13 日まで「文化芸術・スポーツが生み出す都市の魅力と発展」をテーマに全国都市問題会議が青森県八戸市にて開催され、会派みらいのこがねいメンバー4 名で参加してきました。初日 12 日の八戸市長による主報告「八戸の分化・スポーツによるまちづくり」とあわせ、八戸のまちのリノベーションを担った文化事業ディレクターさんの報告は事前の予習の成果で深く理解することができましたし、二日目 13 日のパネルディスカッションも盛り上がってました。

また、11 月 1 日から 2 日まで昭和病院企業団議会の視察で宮城県大崎市民病院と青森県八戸市立市民病院を訪問。公立昭和病院は小金井市、小平市、東村山市、東久留米市、清瀬市、東大和市及び西東京市の 7 市で病院経営を行っており、東京多摩北部地域の中核病院としての機能を持つのですが、構成市から 2 名ずつ市議が選出され議会をつくっています。村山ひできは小金井市選出のひとりとして地域医療の最前線を学んできました。

先進市の事例は立地条件、財政規模、産業構造などが異なる小金井市にそのまま当てはめることはできないかもしれませんが、真剣に聴講したり意見交換しているとアイデアがひらめいたり、気づきがあったりします。様々な考えるヒントを貰った有意義な研修視察となりました。

小金井イベント情報

名勝小金井桜を次の世代へ
講演会＆シンポジウム

日時：2023年12月5日（火）午後5時～8時

会場：宮地楽器ホール小ホール

講師：和田 博幸 氏 （一社）日本樹木医師会 副会長

大石 学 氏 東京学芸大学名誉教授

亀山 章 氏 （公財）日本自然保護協会 理事長

会費：500円（資料代）

国の「名勝」に指定されてから来年 2024 年 12 月９日をもって 100 年を迎える小金井桜。プレイベントとして講演会＆シンポジウムを開催し学術的視点から学習します。ご出席ください。

村山ひできプロフィール

- ●1971 年　新潟県南魚沼郡湯沢町生まれ
- ●1990 年　新潟県立長岡高等学校　卒業
- ●1995 年　明治大学政治経済学部　卒業
- ～衆議院議員（岩國哲人・城島正光）秘書
- ●2005 年　小金井市議会議員選挙に初当選
- ●2013 年　落選
- ～㈱ジェイコム東京に入社
- ●2016 年　復帰を決意し㈱ジェイコムを退職
- ●2017 年　再び小金井市議会へ
- 民進党の解党とともに無所属に
- ●2021 年　再選し現在 4 期目

≪主な地域活動≫

- 小金井阿波おどり振興協議会　専務理事
- 小金井薪能　理事・警備委員長
- 小金井市献血推進協議会　事務局長
- 小金井市ﾄﾗｲｱｽﾛﾝ連合　事務局長
- 子ども達を薬害から守る実行委員会　事務局
- 名勝 小金井桜の会　会員
- 明治大学校友会小金井地域支部　幹事
- 小金井青年会議所シニアクラブ　会員
- はけの自然を大切にする会　会員
- 東京小金井ロータリークラブ　会員
- 小金井明るい社会づくりの会　常任理事

村山ひでき事務所
〒184－0004
小金井市本町 6-13-17
サンライズ武蔵小金井 702
TEL　042-386-5543
FAX　042-386-5560
携帯　090-3428-2715

Eメール
hideki@murayama.tv
WEB サイト
http://www.murayama.tv
Twitter
@Murayama_Hideki
Facebook
https://www.facebook.com/hideki.murayama.52